



「鬼退治」

4月2日(日)西日本放送ラジオの特別番組(生放送でした)「さぬき桃太郎伝説春色桃色今昔物語」という番組を制作いたしました。「昔し昔しあるところにおじいさんとおばあさんが住んでいました。おじいさんは山へ芝刈りに、おばあさんは川へ洗濯に〜」で始まる昔ばなしの桃太郎。この桃太郎ゆかりの地は全国に40ヶ所ほどあるそうで、岡山県も桃太郎のモデルとされる「吉備津彦神社」や「吉備だんご」とそのルーツとして有名ではありますが、香川にも鬼が島といわれる女木島もありますし、高松市鬼無町は鬼がいなくなって平和な地になったということからつけられた地名であるとか。また鬼無町には通称桃太郎神社といわれる熊野神社もあります。

今回の番組では全国の桃太郎ゆかりの地とこの香川に残る桃太郎伝説を紹介しながら、3時間の生放送を行いました。いやいや知らないことは本当に多いもので、たとえば桃太郎にはお姉さんがいて、そのお姉さん(倭迹迹日百襲姫=やまとととひももそひめ)が卑弥呼であるかもしれないという説(ちなみに香川の神社にはこの百襲姫がご祭神の神社があるのです)や、桃太郎の伝説は菅原道真が国司として讃岐守として赴任しているときに地元の民の伝承を聞いたことが全国に広がる話しの元になった

のではないかとという説。はたまた鬼が襲ってきたとき女・子供の避難先となった山が高松市西山崎町の六ツ目山(むつめやま=昔は娘山とよんでいたそうです)だとか、桃が流れてきた川は高松市内を流れる本津川であったとか、摩訶不思議な話しがどんどん出て参りました。いやぁこうなると香川も岡山に負けていない「桃太郎伝説」の土地であります。番組を進めていくうちに桃太郎がぐっと近い存在になったような気がします。その土地に住んでいても知らないことが本当に多いなぁということであらためて感じました。昔から伝わる物語や言い伝えは今も息づいてほしいメッセージが必ず残されているとよく言われますよね。桃太郎の話もそうなのかもしれません。たんなる「昔話」ではないようです。

桃太郎を研究調査されている方によると、この物語には人間が幸せになるための5つの宝が隠されているそうです。5つの宝とは「知恵・仁徳・勇気・健康・富」。この宝は誰もがほしいと思う宝です。しかし時にその宝を得ようとするあまり、逆に人の心をなくしてしまうということもあります。毎日起こる様々事件などを見ると感じます。「鬼」とは人の心の中に住む「鬼」と説いたお一人に、大正3年に高松の鬼無駅で演説を行った大隈重信侯。「心の中の鬼は、

つもちゃんの

ドク  
バタ  
ラジオ日記

心の善と悪の同居・・・自分のことだけ考  
えて人の事など考えない不徳が一番の原  
因だ！」と話されたという記録も残ってい  
ます。「鬼退治」は「自分の心の弱さ退治」  
そんな気がしてきました。また「桃太郎」  
は戦の時代ではない平和な時代を求めよう  
とする思想を全国に広げようという運動で  
あったのではないかとされた方もいまし  
た。昔から幸せを、平和を求め広げよう  
というその思いが強かった大きかったからこ

そ、この物語が香川にも岡山にも和歌山に  
も奈良にも愛知にも、というように全国の  
いたるところでその土地土地の地名や人  
をおりこんで語り継がれているのではないか  
と思うのです。

昔の人はエライなぁ・・・一番大切なこ  
とを、きちんと語りつがれていける方法で残  
してくれています。それもとてもわかりや  
すい言葉と内容で、子供でもわかるように。

「桃太郎」の奥深さを知った春でした！

## お す す め 取材日記

### 「メーゾン・タダ」

高松市高松町にある洋菓子のお店です。この道50年の多田稔さんと息子の雅一さんで夫妻がされています。もちろんケーキも大変おいしいのですが、手作りジャムも大変好評！現在苺とブルーベリー、無花果、ハーブと4種類あります。家庭でのジャム作りのポイントは煮詰める前に砂糖を果物にまぶして一晩ねかせることと煮詰めたあと最後にレモン汁をしぼることだそうです。

また毎週月曜日には予約で食パンの販売もしています。おいしいパンにおいしいジャムはいかがですか？もちろんケーキもおいしいですよ！

<場所>高松市高松町24

<電話>087-841-6893

